

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【公開番号】特開2015-374(P2015-374A)

【公開日】平成27年1月5日(2015.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-001

【出願番号】特願2013-126098(P2013-126098)

【国際特許分類】

B 01 J	37/08	(2006.01)
B 01 J	23/745	(2006.01)
B 01 J	23/75	(2006.01)
B 01 J	23/755	(2006.01)
B 01 J	23/06	(2006.01)
B 01 J	35/04	(2006.01)
C 01 B	31/02	(2006.01)
H 01 M	4/88	(2006.01)
H 01 M	4/90	(2006.01)

【F I】

B 01 J	37/08	
B 01 J	23/74	3 0 1 M
B 01 J	23/74	3 1 1 M
B 01 J	23/74	3 2 1 M
B 01 J	23/06	M
B 01 J	35/04	A
C 01 B	31/02	1 0 1 B
H 01 M	4/88	K
H 01 M	4/90	X
H 01 M	4/90	B

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月12日(2016.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部に金属を含む粒子集合体様の骨格を有する有機ポリマー多孔質体を炭素化することを含む

ことを特徴とする多孔質炭素触媒の製造方法。

【請求項2】

前記有機ポリマー多孔質体は、有機ポリマー及び前記金属を含む溶液中における析出により形成された

ことを特徴とする請求項1に記載の多孔質炭素触媒の製造方法。

【請求項3】

有機ポリマー及び前記金属を含む溶液中における析出により前記有機ポリマー多孔質体を形成することをさらに含む

ことを特徴とする請求項1又は2に記載の多孔質炭素触媒の製造方法。

【請求項 4】

内部に金属を含む粒子集合体様の骨格を有する
ことを特徴とする多孔質炭素触媒。

【請求項 5】

内部に前記金属を含む骨格を有する有機ポリマー多孔質体の炭素化物である
ことを特徴とする請求項4に記載の多孔質炭素触媒。

【請求項 6】

前記有機ポリマー多孔質体は、有機ポリマー及び前記金属を含む溶液中における析出物
である
ことを特徴とする請求項5に記載の多孔質炭素触媒。

【請求項 7】

請求項4乃至6のいずれかに記載の多孔質炭素触媒を含む
ことを特徴とする電極。

【請求項 8】

請求項7に記載の電極を有する
ことを特徴とする電池。